

R5事業実施プロセスシート

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管
	部	課	視点・政策	施策									
1	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	16.文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます		芸術文化施設維持管理事業	みつなかホール舞台装置の改修【水損事故対応】	老朽化したみつなかホールの舞台装置を改修します。 70周年事業に影響の無いよう、配慮した工期とする。 【水損事故対応】 被害状況調査と修繕を早期に完了します。 使用者への返金(必要に応じて補償)対応をします。 事故の原因究明し、状況に応じた賠償を求めます。	改修完了 1~3月:施工 3月:竣工 【水損事故対応】 10月:事故発生(10/11) 11月:使用料返金対応 12月:修繕スケジュール、内容決定(見積り集) 3月:補正予算	5月:発注 1~3月:施工 3月:竣工 【水損事故対応】 10月:事故発生(10/11) 11月:使用料返金対応 12月:修繕スケジュール、内容決定(見積り集) 3月:補正予算	→	4月~5月:修繕工程・及び休館スケジュールの検討 6月:設備業者に発注(工期はR6年1~3月) 7月:R6年度以後分実施計画計上 8月~:設備事業者で資材調達 9月:工期確定 休館日1/28~2/3、2/5~2/15、2/25~3/22(合計45日間) 12月:工期を3月中に変更 1月:詳細な工期の調整 2月:マンションへの説明 ★水損事故発生 10月:事故発生(10/11)工事実施可否検討 11月:被害状況調査・法制相談 12~1月:再開に向けた経費と工期の概算作成 2月:再開への方針について議会説明・プレス発表	施設マネジメント課 総務課
2	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	16.文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます		スポーツ施設管理運営事業	旧川西高校解体設計	旧川西高校跡地を活用し、新たに新設のグラウンド等を整備を検討するとともに、旧校舎等の解体設計を実施します。	解体設計の完了。 建物解体後の利用方法について年度内に地元と協議し整備方針を決定する。	【解体設計関係】 4月:入札 5月:契約 6~3月:設計(11月:概算見積) 【跡地活用検討】 4月:R5年度の暫定利用可を伝達 6月~:地域関係者との意見交換 7月:実施計画	→	【解体設計関係】 4月:設計・解体・整備スケジュールの検討 5月:解体設計 入札依頼 7月~:設計業者現地確認・設計 9月:アスベスト調査 10~11月:解体概算見積・精査 12~2月:方針決定 【跡地活用検討】 4月:暫定利用可を伝達 5月:利用方針の検討 6月:跡地利用の方向性決定 7月:加茂コミ協議開始 8月:加茂コミ内検討 9月:コミ・スポクラ・自治会意見交換(9/29) 10月:加茂小アンケートの作成 11月:加茂小アンケート実施・取りまとめ 12~2月:整備方針の検討・方針決定	施設マネジメント課
3	市民環境部	市民課	(視点)05行政経営改革大綱(政策)10挑む	一.市長部局等の事務(その他)		住民基本台帳及び印鑑登録事業	行政手続きのワンストップ化やオンライン化の推進	死亡手続きを行うための専用窓口(おくやみコーナー)を設置します。	おくやみコーナーの設置が完了し、運用している。	4月:窓口申請システム構築開始 おくやみコーナーで出力する帳票の検討 5月中旬:市長協議(課題の整理、やり方、方針の決定) 汎用申請システム(予約情報)の庁内連携検討 9月末:市長協議(進捗状況、方向性の確認) 10月:窓口申請システム構築完了 おくやみコーナーに端末2台、プリンター設置 パンフレット作成(死亡届提出時に渡すもの) 職員研修 11月:おくやみコーナー運用開始 広報誌、HPで周知	★	4月:死亡後の手続きで使用する帳票について、関係各課と調整 5月:令和5年度第1回川西市行政手続オンライン化検討委員会の開催 6月:スペースのディスカッションにおいて、関係所管と作成する様式について検討 7月:システム導入の見積もり依頼 8月:おくやみコーナー設置場所の調整、窓口申請システムの帳票作成 9月:おくやみハンドブック作成、死亡後の手続きについて関係各課と調整 10月:各課と手続き内容調整、おくやみハンドブックの完成・配布の開始(10/27より)、窓口電子システムの導入、各課とシステム操作研修、予約サイトの作成、おくやみコーナーの設置(引越し作業)、広報誌掲載、ホームページ掲載、事務分掌改正、会計年度任用職員向けの研修資料の作成 11月:1日よりおくやみコーナーの窓口運用開始。	ICT推進課 医療助成・年金課 国民健康保険課 保険収納課 介護保険課 障害福祉課 市民税課 資産税課 市税収納課 こども支援課 上下水道局 お客さまセンター
4	市民環境部	環境政策課	(視点)02安全安心(政策)05守る	28.豊かな自然環境を次世代へ継承します		環境創造事業	路上喫煙・ポイ捨て防止のための喫煙所設置	川西能勢駅南側のタクシー乗り場ロータリーと県道13号線との歩道の間付近に試験的に喫煙所を設置し、実証実験を行う。	喫煙所設置前後において、「ポイ捨て吸い殻本数」及び「歩きたばこ喫煙者数」等の実態調査を取りまとめ、効果検証を行う。	4月~6月:協定等調整・準備 7月:JTとの協定締結 9月:道路占用、道路使用許可申請、実態調査(喫煙所設置前) 10月:喫煙所設置 11月~12月:実態調査(喫煙所設置後) 1月~3月:設置前後の実態調査取りまとめ、効果検証	→	4月:JTの行う工事内容等の確認・協議を行った。 5月:協定(契約)書案等検討。 6月::協定(契約)書案、仕様内容協議を行った。 7月:協定(契約)書案、仕様書内容について最終調整・協議を行った。 ※全体スケジュールに影響が僅かな遅れ。8月中旬に協定締結予定。 8月:JTと契約を締結 9月:JTが工事に向けた行政機関等への各種手続きを行った。10月中旬に工事施工予定。 10月:施工完了。11月1日より供用開始。 11月:喫煙所内(灰皿清掃含む)等及び周辺清掃を開始(業務委託)。ペDESTリアンデッキ等にマナー啓発看板(ラミネートで作成)を一部設置。 12月:喫煙所内(灰皿清掃含む)等及び周辺清掃を実施(業務委託)した。 1月:喫煙所内(灰皿清掃含む)等及び周辺清掃を実施(業務委託)した。ペDESTリアンデッキ等へのマナー啓発看板設置について、長期的設置が必要(有効)となる箇所について検討した。 2月:ペDESTリアンデッキ等へのマナー啓発看板設置に係る業務委託契約締結。(年度内に業務完了予定)	
5	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	13.農業を振興します		農業用施設改良事業	西畦野水路改修	一庫大路次川から西畦野地区へ農業用水を供給するための水路が経年により著しく劣化していることから、当該水路を改修することにより、西畦野地区への安定的な用水量を確保する。	・分担金の収入 ・工事完了 ・農業用水の確保	5~8月:分担金地元交渉 9月:設計業務 10月:業者選定 11月:工事着工 2月:工事完了 3月:支払い	★	4月 担当者現場確認 5~6月 調整 7月 再設計、市長協議 【今後の方針】 事業費の増や進入路等の新たな諸課題の解決に時間が必要であり、来年度以降に改めて予算要求する	

R5事業実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管
	部	課	視点・政策	施策									
6	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	11. 商工業を振興します		商工振興事業	産業ビジョンの見直し	市内産業構造の変化に対応した、経済活性化の方針を持つため、次期総合計画(R6~13年度)の策定方針に応じて、現産業ビジョンの計画期間と内容の見直しを行います。	ポストコロナを踏まえた地域経済活性化に向けて産業ビジョンを改定	6月 改定支援業務委託事業者プロポーザル開始 7月 プレゼン、改定支援業務委託事業者決定 8月 第1回産業ビジョン推進委員会 10月 第2回委員会 11月 第3回委員会 12月 第4回委員会 1月 議員協議会・パブコメ 2月 議員協議会 3月 策定	→	4月 改定スケジュール、内容、改定支援事業者選定について部内協議 5月 選定委員会規則策定、施行 6月 プロポーザル実施、事業者選定 7月 契約締結 8月 第1回推進委員会開催 9月 第2回推進委員会開催 10月 第3回推進委員会開催、市長協議 11月 第4回推進委員会開催、市長協議 12月 推進委員会答申、市長協議 1月 議員協議会、パブリックコメント開始 2月 パブリックコメント中	
7	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	12. 中心市街地の活性化を推進します		中心市街地活性化推進事業	中心市街地活性化のための「まちなか拠点」を開設	まちなか交流拠点「マチノマ」を中心市街地の活動拠点として運営し、地域の事業者・プレイヤーの活動・交流の活性化と情報発信を行います。	・活動・交流イベント 20回開催 ・SNS等での情報発信回数 150回	4月 内覧会開催 5月~ マチノマ活用方針づくりワークショップ開催 中活なんでも相談会開催 起業相談会開催 随時 中心市街地の情報発信、チラシ配架	→	4月 内覧会開催 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催 5月 予約利用7回 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催 取材対応2件(神戸新聞、J-COM) 6月 予約利用13回 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催 木箱ショップスタート、まちなか交流会1回開催 7月 予約利用21回 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催 まちなか交流会1回開催 8月 予約利用20回、起業相談会1回開催 9月 予約利用13回、まちなか交流会1回開催 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催 10月 予約利用11回、まちなか交流会1回開催 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催 11月 予約利用11回、まちなか交流会1回開催 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催 まちづくりセミナー1回開催 12月 予約利用18回、まちなか交流会1回開催 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催 まちづくりセミナー1回開催 1月 予約利用9回、まちなか交流会1回開催 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催 まちづくりセミナー1回開催 2月 予約利用18回 起業相談会、中活なんでも相談会各1回開催	
8	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	15. 観光資源を発掘・開発・PRし、知名度を高めます		観光推進事業	黒川里山センターの整備	里山の保全、教育及び観光推進をめざし、黒川里山センターの新棟を整備します。 また、新たな指定管理者による黒川里山センター運営を開始するとともに、黒川里山センター南北棟の活用に向けた耐震改修設計を行い、クラウドファンディングを実施します。	新棟の竣工・供用開始 南北等の耐震改修設計の完了	【工事関係】 4月: 工事入札 5月: 改札契約・地域説明 9月: 補正予算 11月: 備品調達入札 12月: 備品調達契約 2月: 工事完了 3月: 備品搬入 4月: 供用開始 【耐震改修詳細設計関係】 5月: 随意契約・契約 7月: 実施計画 10月: 設計完了 【クラウドファンディング】 4~5月: 実施方法検討	→	【工事関係】 4月: 入札依頼 5月: 工事業者決定 6月: 工事工程地域説明 7月: 着工・9月補正什器・カーテン等(内容見直して12月補正) 8~10月: 基礎・擁壁工事 11~1月: 躯体工事 2月: 外壁・内装工事。セレモニー検討 【耐震改修詳細設計関係】 4月: 仕様書検討 5月: 事業者契約 6~8月: 指定管理者・設計業者協議 9月: 概算見積開始 10月: 概算見積の精査・クラウドファンディング準備 11月: 中旬クラウドファンディング開始、概算見積精査 12月: 南北棟整備内容方針決定 1~2月: 実施設計精査	施設マネジメント課
9	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	15. 観光資源を発掘・開発・PRし、知名度を高めます		観光推進事業	知明湖キャンプ場とせせらぎ広場の一体活用	知明湖キャンプ場と、隣接するせせらぎ広場の一体的な活用を検討します。	R6年度からの一体的な活用開始	4月~: せせらぎ広場の譲渡に関する国との協議 5月~: 知明湖キャンプ場指定管理者や地域関係者との活用方針検討。 7月: 実施計画(R6年度指定管理契約内容の検討) 12月: 予算要求	→	4月: 指定管理者と意見交換 5月: 猪名川河川事務所と協議 (年度内から一体活用する方向性を共有) 6月: 指定管理者と管理内容の協議 7月: 国からの移管、公園緑地課整備内容協議 8月: 政策調整会議方針決定 9月: せせらぎ広場整備方針と指定管理料・条例改正の検討 10月: せせらぎ広場方針決定 条例改正上程(貸切使用料、豊能町・寝具貸出削除) 11~12月: せせらぎ広場活用方法、指定管理者検討 1~2月: フェンス流し等修繕工事	公園緑地課

R5事業実施プロセスシート

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管
	部	課	視点・政策	施策									
10	市民環境部	生涯学習課	(視点)03生きがい(政策)07学ぶ	39. 市民の学びを通して地域社会を支えます		生涯学習講座運営事業	(仮称)生涯学習アカデミーの開設	多世代が学びあえる新たな生涯学習の場を公民館と一体になって創るために、レフネックや高齢者大学を受け継ぎながら、新たな生涯学習の形として、「(仮称)生涯学習アカデミー」のプレオープンを行う。	・1コース(4回連続講座)×2回実施 ・10月～1月実施予定 ・受講生の満足度70%以上	4～8月: 大学と講座内容・実施日について調整する。配信機器の調達及び環境整備。 9月: 広報誌及びHP等で市民に周知、受講生募集 10月: プレ実施 12月: 受講生アンケート分析 1月～3月: R6年度の本格開講に向けた準備	→	4月: 市長・副市長協議に向け大学と講座内容・実施日について調整した。 5月: プレオープンに向けて市長・副市長協議を行った。また、大学と講座内容の詳細について打ち合わせを行った。 6月: プレオープンに必要な配信機器等の選定を行い、契約検査課へ入札依頼を行った。また、引き続き大学と講座内容の詳細を詰めるとともに、受講生募集チラシ(案)を作成し始めた。 7月: 8月広報誌及び市公式SNSに募集記事を掲載する準備をした。また、受講生募集チラシを作成し、市民へ配布できるように各公民館等へチラシを設置するよう依頼した。プレ開講の準備を進めるとともに、R6年度のアカデミーについて市長・副市長協議を行った。 8月: 受講生の募集を行った。また、10月からの実施に備えて必要な機器の購入を行うとともに、各公民館とのオンラインの接続テストを実施した。 9月: 各講師とレジメのやりとり等について連絡を取るとともに、各公民館長へも10月の講座実施について注意事項等のアナウンスを行った。また受信館で必要な消耗品について、調達し、各館へ配布した。 10月: 生涯学習アカデミーのプレオープンを開始し、2コース(1コース4回講座)の連続講座のうち、それぞれ第1回目の講座を実施した。配信館と受信館とでそれぞれ画像や音声、通信等で課題が生じたので、改善を図るべく配信及び受信のテストを繰り返した。 11月: 引き続きプレ講座を実施した。10月同様の不具合は解消されておらず、その都度ICT推進課から助言をいただき、各公民館ともガールのスペース機能を活用して調整を重ね、安定的な送受信・講座運営が出来るように改善策を講じているところである。プレ実施結果を踏まえて来年度の運営をどうするかについて日程調整の結果、12月27日に市長・副市長協議を実施することとなった。 12月: 講座実施の際に受講生からアンケートを取り、名称募集を行った。また27日の市長・副市長協議において令和6年度の実施方針について協議した。 1月: プレ実施の最終講義を行った。また12月末の市長・副市長協議結果を受けて、新年度の企画及び講師依頼先について検討を行った。 2月: 引き続き新年度の企画等について検討・調整を行った。	川西公民館
11	市民環境部	生涯学習課	(視点)03生きがい(政策)07学ぶ	40. ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します		文化財事業	郷土館旧平安邸耐震補強改修等工事	文化財の保全と安全性の確保を図るため、耐震性が低く老朽化が進む旧平安邸の耐震補強改修等工事を行う。市制70周年中の旧平安邸リニューアルオープンに向けて催し等を検討していく。	・工事施工に必要な仮設工事 ・主屋、玄関部分については、屋根瓦、銅板樋修復工事。耐震補強工事 ・離れ部分については、既設瓦の撤去が完了し新しい瓦設置に向けた準備ができています ・トイレ等の改修については、タイル・ブースを決定	<工事> 4～6月: 入札に向けた契約依頼書の作成 7月: 公告。9月議会への議案提出 8月: 仮契約締結 9月: 9月議会対応 10月: 本契約締結 10月～3月: 工事施工 <リニューアルオープン> 4～3月: 市制70周年に向けて連携の可能性を検討。	→	4月: 工事発注・工程等についての打ち合わせに向けて、施設マネジメント課と調整した。 5月: 入札依頼に向けた工程や工事内容の確認を施設マネジメント課と行った。 6月: 施設マネジメント課と調整・協働し、起工日の決裁を取ったうえで、契約検査課へ入札依頼を提出した。また、耐震工事期間中の館の運営について、検討を始めた。 7月: 耐震工事期間中の館の運営について、市長・副市長協議を実施した。 8月: 耐震工事期間中の館での勤務について、館の各職員からヒアリングを行った。また、9月議会対応のための調整を施設マネジメント課と行った。 9月: 9月議会を経て、本契約締結。耐震工事期間中の館のWi-Fiフィルター及び電話を手配するとともに、工事着手前の地元説明会を開催するために施設マネジメント課と調整を行った。 10月: 工事着手にあたり、現場で工事業者・施設マネジメント課と共に打ち合わせを行った。また、工事期間中の館の運営のために事務所をアトリエ平通へ移転させ、土・日・祝のみ開館する工事期間中の運営体制に入った(令和6年9月末まで)。 11月: 毎週火曜日に定例打ち合わせ(業者・施設マネジメント課・生涯学習課)を実施することとなり、文化財専門員が出席している。また1月には当該工事が監査委員事務局による工事監査対象となる旨の連絡を受けた。 12月: 定例打ち合わせに出席するとともに、1月の工事監査の準備を行った。 1月: 工事現場における定例打合せに当該担当者も引き続き出席している。また市監査委員事務局による工事監査を18日に受けた。 2月: 引き続き工事現場において関係者との定例打合せを実施した。 <リニューアルオープン> 7月: 文化・観光・スポーツ課からR6年度アーティスト支援事業(案)の説明を受けた。郷土館へ当該(案)について情報共有を図るとともに、郷土館長から実施の可否や懸案事項等のヒアリングを行った。 1月: 課内で次年度の行事予定について協議した。	施設マネジメント課

R5事業実施プロセスシート

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管	
	部	課	視点・政策	施策										
12	市民環境部	中央図書館	(視点)03生きがい(政策)07学ぶ	39. 市民の学びを通して地域社会を支えます		図書館運営事業	ICタグを活用した図書館サービスの向上	ICタグを活用し、自動貸出機等を段階的に導入することで、窓口貸出での所要時間を短縮する。		<ul style="list-style-type: none"> 4~5月:ICタグのタイプ決定、仕様の検討 6月:図書館システム業者と協議 7~8月:委託業者決定、契約 図書館システム改修、機能追加 エリアごとの作業スケジュール作成 8~9月:貼付・エンコード作業開始 2月:自動貸出機の設置、職員研修 3月:一部エリアの蔵書に対して自動貸出機の稼働開始 	★	<p>4月:タグタイプ別に既導入図書館に課題を調査。調査結果や業者の資料等を参考に検討中。</p> <p>5月:タグタイプ別に各業者の実地デモ、疑問点の照会を行い、タグタイプの最終判断中。</p> <p>6月:ICタグ調達・貼付委託業務の郵便入札依頼を各指名業者に発送。</p> <p>7月:指名競争入札により、ICタグ調達・貼付委託業務の委託業者が決定した。</p> <p>8月:ICタグ調達・貼付委託業者と業務計画書・作業マニュアル等の確認・調整。購入図書館の装備変更について、図書館納入業者と打合せを行った。</p> <p>9月:ICタグが納品され、貼付作業の機材設置を行った。IC機器導入業務委託の指名競争入札の準備を進めた。</p> <p>10月:ICタグの貼付作業開始。54,784冊貼付(全蔵書の17.1%)。</p> <p>IC機器導入委託業務の業者選定の指名競争入札の手続きを行う。</p> <p>11月:ICタグ 127,547冊貼付(全蔵書の39.9%)。</p> <p>指名競争入札により、11月24日にIC機器導入業務委託契約締結。</p> <p>12月:ICタグ 213,399冊貼付(全蔵書の66.7%)。</p> <p>東谷公民館より図書室蔵書のICタグ貼付作業開始。</p> <p>自動貸出機等IC機器導入に向け、受託業者と初回打合せを行う。</p> <p>1月:中央図書館ICタグ 289,770冊貼付(全蔵書の90.6%)。</p> <p>東谷公民館図書室ICタグ 4122冊貼付(全蔵書の48.1%)。</p> <p>2月末のICタグ貼付業務終了に向け、受託業者と未貼付を可能な限り削減するための打合せを行う。</p> <p>自動貸出機等IC機器導入に向け、受託業者と詳細な協議・打合せ(機器の搬入・設置)を行う。</p> <p>2月:委託事業者により、305,241冊にICタグを貼付。うち301,964冊が中央図書館の蔵書(貼付率98.7%)。委託業務による貼付作業を終了した。</p> <p>自動貸出機等IC機器を導入し、3月1日より自動貸出機は通常稼働開始。</p> <p>中央図書館の全蔵書(一部資料を除く)の自動貸出機対応が可能となった。また、IC機器による蔵書点検の試験運用を行い、省力化を実現した。</p> <p>公民館図書室の蔵書へのICタグの貼付に関しては、次年度着手を前倒しして、東谷公民館、川西南公民館の図書室蔵書にも可能な範囲内でICタグを貼付している。</p>		
13	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	11. 商工業を振興します	【戦略2-2】市内で働ける環境を整えます	商工振興事業	週末起業やシェアカフェ等の小さな起業支援	<ul style="list-style-type: none"> 小さな起業や副業を支援し、多様な働き方にぎわいを創造する。 (市女性起業塾、市新規出店事業支援補助金、商工会起業セミナー) 	<ul style="list-style-type: none"> 【女性起業塾】 前年度以上の参加者数の確保 起業入門セミナー:13人 ベーシックセミナー:8人 ステップアップセミナー セルフブランディング:7人 SNS広報:6人 【新規出店補助金】 新規採択 6件 →新規出店は、設備投資などの費用が必要なことから市で支援。 →新規出店の補助を受けられた方は、開店前、開店後6ヶ月、開店後18ヶ月の計3回の経営指導 	→	<p>4月:起業入門セミナーチラシ配架</p> <p>5月:市広報誌に起業入門セミナーの記事を掲載</p> <p>6月:起業入門セミナー実施(参加者数:24名)</p> <p>7月:ベーシックセミナー広報活動(SNS配信、起業入門セミナー受講者へ案内等)</p> <p>8月・9月・10月:ベーシックセミナー実施(受講者数14名)</p> <p>11月:ステップアップセミナー(受講者SNS5人、セルフブランディング12人)</p> <p>12月:1月実施の個別面談受付</p> <p>1月:個別面談実施(参加者6名)</p> <p>2月:アンケート(後追い調査)実施準備</p>			
14	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	11. 商工業を振興します		中小企業支援事業	後継者プロデュース事業のスタート	<ul style="list-style-type: none"> 市内事業者の事業承継への意識の醸成や、円滑な引継ぎを支援する「後継者プロデュース事業」を検討する。 R5年度も引き続き中小機構と連携し、中小企業対象に事業承継を織り交ぜたセミナーを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> セミナー定員の8割参加者確保 セミナーの理解度:30%以上 セミナーの役立度:50%以上 	★	<p>4・5・6・7月 中小機構とセミナー開催内容協議</p> <p>8月:セミナー概要決定(R6.1実施予定)</p> <p>(セミナーテーマ:社員がいきいき働く職場づくり~次世代トップリーダーに必要な基本要素~)</p> <p>9月:関係各所にチラシ配架</p> <p>10月・11月・12月:受講者募集</p> <p>1月:申込者数が少なく、セミナー実施が取り止め。(申込者数2社)</p>			
15	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	11. 商工業を振興します		中小企業支援事業	商業者団体新規事業支援補助金	<ul style="list-style-type: none"> 市内商店街団体又は市内事業者などで構成する実行委員会に対して、商店街団体などの魅力、利便性の向上などの、創意工夫を凝らした新たな集客事業に係る経費などの一部を補助する。 ※県が実施する商店街ファンづくり応援事業随伴補助からの移行を検討する。 	補助金採択件数:4件	→	<p>4月~:補助金申請の随時受付、県の商店街ファンづくり応援事業随伴補助からの移行協議</p> <p>5月:連携可能であれば要綱改定検討</p> <p>6月:連携可能であれば要綱改定</p> <p>7月:市内事業者への周知(HP、工業部会)</p> <p>※商業者団体へ周知を検討</p>	→	<p>4月:県の商店街ファンづくり応援事業随伴補助からの移行協議実施、別の補助として商店街ファンづくり応援事業の要綱作成することとした。</p> <p>5月:チラシを金融機関等に配布し周知を行った。</p> <p>6・7月・8月・9月・10月・11月・12月・1月・2月:随時受付</p>	
16	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	11. 商工業を振興します		中小企業支援事業	操業・住環境保全補助金	<ul style="list-style-type: none"> 事業者の操業環境と周辺住民の住環境を保全することを目的とし、市内の中小企業者が実施する操業音を低減する建築物、機械設備、防音資材等の整備又は設置、導入等に係る経費の一部を補助。 	補助金採択件数:2件	→	<p>4月~:補助金申請の随時受付</p> <p>5月:市内事業者への周知(商工会報・工業部会)</p> <p>※工業・準工業地域の事業者へ周知を検討</p> <p>※現在問い合わせ2件あり</p>	→	<p>4月:1事業者補助金交付決定</p> <p>5月:チラシを金融機関等に配布し周知を行った。</p> <p>6・7月・8月・9月・10月:随時受付</p> <p>11月:1事業者補助金交付確定</p> <p>12月・1月・2月:随時受付</p>	
17	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	11. 商工業を振興します		中小企業支援事業	経営革新事業支援補助金	<ul style="list-style-type: none"> 兵庫県認定を受けた「経営革新計画」に基づく、新商品開発などの新たな取り組みの着実な事業推進を支援するため、事業経費の一部を補助。 	補助金採択件数:3件	→	<p>4月~:補助金申請の随時受付</p> <p>5月:市内事業者への周知(商工会報・セミナー)</p> <p>※国の経済対策により、各種補助事業が展開されており計画策定によるメリットが相対的に低い状況となっている。このため計画策定事業者が減少。</p>	→	<p>4月~:補助金申請の随時受付</p> <p>5月:チラシを金融機関等に配布し周知を行った。</p> <p>6・7月・8月・9月・10月・11月・12月・1月:随時受付</p> <p>2月:1事業者交付決定</p>	

R5事業実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管
	部	課	視点・政策	施策									
18	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	13. 農業を振興します		農業振興事業	福祉と農業、教育と農業の連携を通じた農業の担い手づくり	福祉事業者や農業者(団体)のニーズや課題を把握したうえで、課題解決に向けて関係者と協議を行う。	・矢間農園管理にかかる百生一輝への委託の継続 ・農福連携勉強会の実施 対象者:都市農地活用支援センター、学識者、矢間農園管理組合、百生一輝、JA、県、障害福祉課 目的:矢間農園の賃貸借期間が残り4年となっている中、JA、地権者組合、運営に携わっているNPO、県、市等の関係者間の合意形成を進める必要があり、法制度の改正状況や全国の先進事例等についての情報の共有を図る。 →百生一輝以外の委託先は現状ない	4月:都市農地活用支援センターとR5事業実施の協議 6月:勉強会(協議会)① 8月:勉強会(協議会)② 12月:勉強会(協議会)③	→	4月:都市農地活用センター、JAと県補助金要望に向けて協議 県補助金の要望調査票を提出 5月:補助金の割当あり 6月:県へ計画承認申請を進達 7月:県より計画承認を受領 第1回協議会(勉強会)に参加 8月:市民農園の概況、市民農園の抱えている課題の検討 9月:第2回協議会(勉強会)に参加 10月:研究会事務局にて検討 11月:研究会事務局にて検討 12月:先進地の市民農園(堺市フォレストガーデン)を視察 1月:研究会事務局にて検討 2月:第3回協議会(勉強会)に参加	障害福祉課
19	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	14. 就労支援の充実と勤労者福祉の向上を図ります		就労支援事業	障がい者雇用定着奨励金	障がい者雇用の理解を深め、障がい者の雇用機会の拡大及び定着を図ることを目的とし、国の「トライアル雇用助成金」の支給を受け、障がい者を試行雇用(トライアル雇用)する事業者、または国の「特定求職者雇用開発助成金」の支給期間終了後も、継続雇用する事業主に対して奨励金を支給します。	・川西市障がい者トライアル奨励金交付決定 3件 ・川西市障がい者雇用奨励金交付決定 4件	4月~:奨励金申請の随時受付 5月:市内事業者への周知(商工会・ハローワーク連携) 8月:労政ニュースに掲載 ※現在問い合わせ3件あり	→	4月:奨励金申請の随時受付 商工会報5月号にチラシを同封 5月:トライアル奨励金の問い合わせ1件あり。6月交付申請予定。 6月:トライアル奨励金1件交付決定。 7月:障がい者トライアル雇用奨励金の事業確定。 8~2月:奨励金申請の随時受付	障害福祉課
20	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	15. 観光資源を発掘・開発・PRし、知名度を高めます	【線案4-2】民間事業者などと連携し、地域資源を磨き、効果的に活用します	清和源氏まつり事業	70周年事業としての清和源氏まつりの検討	清和源氏発祥の地川西をPRする「清和源氏まつり」を開催します。 また、R6年度の市政70周年に向けて、開催内容を検討します。	R5年度の開催と、R6年度の70周年開催内容の決定	4月:同まつり開催 5月:実行委員会開催(振り返り)関係機関協議 6月~9月:実行委員会及び部会開催(70周年に向けた計画検討) 10月:予算要求 12月:開催に向けた出演団体調整	→	4月:まつり開催(来場18,000人) 5月:源氏まつり実行委員会開催(今回の振り返り) 6月~:R6年度の内容検討 7月:実施計画(70周年ゲスト) 8月:実行委員会構成員見直し検討・ゲスト打診 9月:実行委員会開催(70周年に向けた計画検討) 10月:第1回実行委員会開催・ゲスト打診 11~1月:懐古行列ルート・各所イベント出演者等検討・調整 2月:運営体制等の検討	市制70周年記念事業事務局
21	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	15. 観光資源を発掘・開発・PRし、知名度を高めます		猪名川花火大会事業	70周年事業としての猪名川花火大会の開催検討	猪名川花火大会を5年ぶりに開催します。 また、R6年度の市政70周年に向けて、開催内容を検討します。	R5年度の開催と、R6年度の開催内容の決定	3月:第1回開催委員会を開催(予算案及び実施概要協議) 5月:第2回開催委員会を開催(実施詳細協議)関係機関合同説明会開催(警備等の協議) 6月~7月:関係機関調整(各種申請、警備体制調整) 8月:同大会開催 12月:第3回開催委員会を開催(決算) 3月:次期大会の第1回開催委員会を開催	→	4月:R5年度花火大会検討中 5月:池田市・警察消防電鉄等の関係機関と合同開催会議開催。警備計画検討 6月:各種申請・警備体制調整 ふるさと納税観覧席募集開始PR 7月:警備計画・体制調整、応援職員説明会、各種契約事務等 8月:花火開催(川西側7万人)・警備反省会 9月:次回に向けた検討開始 10~1月:次回見積、池田市費用負担平準化打診 2月:花火のあり方について池田市長協議・池田担当協議	市制70周年記念事業事務局
22	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	15. 観光資源を発掘・開発・PRし、知名度を高めます		観光推進事業	地域資源の魅力向上とまちの魅力発信	清和源氏や三ツ矢サイダー、里山、加茂遺跡、郷土館などの地域資源の魅力を引き出すしかけと発信の方策について検討します。	検討内容のとりまとめ	4月~3月:地域資源の魅力を引き出す方策について検討	→	4月~5月:情報収集 6月:R6の70周年事業での実施内容検討 7月:アーティスト支援事業(郷土館等活用、アートマップ)R5年度観光協会事業(多田神社プロジェクションマッピング) 8月:多田神社調整 9月:観光協会三役会開催 10月:多田神社プロジェクションマッピング検討・準備 11月:黒川里山マルシェ開催 12月:里山センター里山体験イベント開催 1~2月:プロジェクションマッピング準備広報・三ツ矢の日調整	生涯学習課
23	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	16. 文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます		文化振興事業	「行けば面白そう」な交流拠点の整備	川西能勢駅高架下に設置したまちなか交流拠点と市民ギャラリーを活用し、音楽やアート、クラフト等に関わるプレイヤーの交流の場づくりをします。	交流拠点「マチノマ」を活用し、まちづくりに関心のある個人や事業者が交流できる機会を提供することや音楽やアートが体験できるイベント等を開催する。	4月~3月:産業振興課と場づくりの検討と取組みの実施	→	4月:マチノマ運用開始 5月:情報収集 6~10月:R6の70周年事業での実施内容検討 11月:中活事業でアートワークショップ募集 12~2月:ワークショップ開催	産業振興課

R5事業実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管
	部	課	視点・政策	施策									
24	市民環境部	生活安全課	(視点)02安全安心(政策)04備える	27.生活安全の向上を図ります		生活安全事業	防犯カメラの更新に向けた検討	「子どもの安全確保及び犯罪の未然防止」を目的として、各小学校通学路等に設置している防犯カメラについて地域との協議を行い、令和6年度稼働に向けて更新を行う。	令和6年度からの新しい防犯カメラシステム稼働に向けて、防犯カメラの設置が完了している。	4-5月:業者選定方法について他自治体の調査し、契約検査課と協議 6-7月:コミュニティ協議会に更新にあたっての方向性を報告し、設置場所を調整 6-9月:設置場所の確定、電柱管理者との調整 9月:債務負担行為 9-11月:入札の実施 12-3月:防犯カメラの設置工事	→	4月~5月:業者や業者選定方法について他自治体の情報を調査。 6月:コミュニティ連合会理事会にて市の方針を報告し、設置場所に関する回答を依頼。 7月:11小学校区から回答あり。(未回答の各コミュニティに確認中) 地域の要望に応じて、電柱管理者に共架の可否を確認中。 8月:全コミュニティから設置場所の変更箇所の聞き取りが終了。電柱管理者に共架の可否を確認し、設置場所確定にむけて地域と調整中。 9月:補正予算(債務負担行為)議決。電柱への共架可否も踏まえ、カメラの設置場所の確定作業中。入札実施に向けて準備中。 10月:23日競争入札審査委員会を開催。契約検査課により指名競争入札を開始。11月22日開札予定。 11月:22日開札、業者決定(現業者とは別業者)。24日付契約締結。 12月:新業者と電柱共架申請の資料を調整。 1月:新業者と電柱共架の画角など調整。電柱共架申請手続き中。 2月:電柱共架契約。移設先の住民同意の依頼開始。	
25	市民環境部	環境政策課	(視点)02安全安心(政策)05守る	28.豊かな自然環境を次世代へ継承します		環境創造事業	川西市環境基本計画及び生物多様性ふるさと川西戦略の見直し	第3次川西市環境基本計画を策定する。また、生物多様性ふるさと川西戦略を見直す。第3次川西市環境基本計画は、実効性のある具体的な施策につなげていくものとする。	第3次川西市環境基本計画策定及び生物多様性ふるさと川西戦略の改定。	5月下旬:環境審議会開催(アンケート集計結果報告等) 7月下旬:環境審議会開催(基本計画素案等審議) 9月中旬:環境審議会答申 10月下旬~11月下旬:パブリックコメント実施 12月~3月:計画策定 ※生物多様性ふるさと川西戦略の改定のため、環境審議会開催のタイミングを見据えながら専門部会を2回程度開催する。	→	4月:環境審議会(生物多様性専門部会)、環境審議会に向けた資料作成を行った。 5月:令和5年度第1回生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会開催 6月:生物多様性ふるさと川西戦略について、委員会意見の修正等の対応を行った。 ・環境審議会の準備を行った。 7月:ふるさと川西戦略の校正を行い、郵送等により委員への内容確認依頼を行った。 ・令和5年度第1回環境審議会を開催 8月:令和5年度第2回生物多様性ふるさと川西戦略推進委員会開催(審議会に諮る部会素案確定) ・環境審議会での意見等を修正するなど最終素案を作成し、委員等にメール等で意見照会を行った。 9月:環境基本計画素案について審議会委員や市関係所管課等に確認を依頼のうえ意見をいただき素案の素案を修正し答申案を作成した。 10月:環境審議会にて答申書の承認。環境基本計画、生物多様性ふるさと川西戦略のパブリックコメントについて総務生活常任委員協議会に上程。 10月26日よりパブリックコメント実施(11月24日まで)。 11月:10月26日から11月24日までパブリックコメント実施。環境基本計画意見数(14人、39件)、生物多様性ふるさと川西戦略意見数(4人、17件) 12月:環境基本計画、生物多様性ふるさと川西戦略のパブリックコメントの意見提出手続き結果について総務生活常任委員協議会に上程。 1月:パブリックコメント等の検討結果を公表(2月13日まで)。 2月:1月15日から2月13日までパブリックコメント等の検討結果を公表。表紙作成及び内容の軽微な修正を行った。	
26	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	16.文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます		スポーツ施設管理運営事業	東久代運動公園の一部用地の活用	東久代運動公園管理棟南側用地について、河川管理者等と協議のうえ検討し、有効活用します。また、旧占用者と対応協議。	整備工事の完了	4~7月:河川管理者協議 9月:活用方法決定 11月:整備工事	→	4月:猪名川河川事務所と協議し、整備対応検討 5月:整備内容の検討結果を河川事務所と共有 6月:猪名川濁川保全利用委員会に事前説明 7月:委員会(8/30)に向けて、河川事務所と資料調整 8月:委員会(8/30)で承認 9月:整備工事入札準備・旧占用者財産調査 10月:整備工事事業者入札 11~1月:整備工事事業者発注手続き 2月:整備工事	
27	市民環境部	環境政策課	(視点)02安全安心(政策)05守る	28.豊かな自然環境を次世代へ継承します		環境創造事業	再生エネルギー設備等(太陽光パネル・蓄電池)購入支援	再生可能エネルギーの利用を促進し、地球温暖化の防止を推進する。 ①太陽光パネル・蓄電池共同購入支援を行う(R4-R7予定) ②川西市太陽光パネル・蓄電池設置費補助金要綱に基づき令和4年度に交付決定を行った申請者に対し、円滑に補助金を支払う。	①川西市を含む兵庫県内10市町と企業が協定を締結して実施する太陽光パネル・蓄電池共同購入支援事業について、適切な周知を行い、太陽光パネル・蓄電池の設置を促進する。 ②交付決定者に対し設置工事後の速やかな請求を促し、令和5年度での事業完了に努める。	①太陽光パネル・蓄電池共同購入支援 4月:共同購入についての周知(チラシ・広報・SNS・デジタルサイネージ) 4月~8月:共同購入募集期間中、設置に関する相談者に対し、適宜、案内 ②川西市太陽光パネル・蓄電池設置費補助金 4月~3月:交付決定者からの請求に基づき、適宜、補助金の支払いを行う。 10月~11月:補助金請求未請求者に対して、設置状況等の状況確認を行う。	→	4月:共同購入についての周知(チラシ・SNS・デジタルサイネージ)を行った。広報紙は5月号の記事掲載で調整を行った。 5月:共同購入について、5月号の広報紙に記事を掲載し周知を行った。 6月:共同購入について、環境月間の展示スペースでの周知を行った。 7月:共同購入事業者と事業進捗について情報交換を行った。 ※共同購入事業者による今年度の事業者選定(入札)が完了。 8月:共同購入事業者と事業進捗について情報交換を行った。 9月:共同購入事業者と、参加登録者数や今後のスケジュールなど事業進捗について情報交換を行った。 10月:共同購入事業者と、契約者数や来年度のスケジュールなどについて情報交換を行った。 11月:共同購入事業者と、契約者数や来年度のスケジュールなどについて情報交換を行った。 12月:共同購入事業者と、契約者数や来年度のスケジュールなどについて情報交換を行った。 1月:共同購入事業者と、新規加入自治体や来年度のスケジュールなどについて情報交換を行った。 2月:来年度の協定書を市長決裁にて上程。(13市町に跨がるため、実際の押印は3月中を予定)	

R5事業実施プロセスシート

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管
	部	課	視点・政策	施策									
28	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	11. 商工業を振興します		商工振興事業	キャッシュレスでお買物キャンペーン	原油・原材料価格の高騰などによる消費低迷に挺入れするため、キャッシュレス決済を用いたポイント付与により、地域商業者を支援する。	ポイント付与総額:230,000千円	6月:補正予算措置 7月:契約 8月:商工会広報誌掲載 市HP公開 チラシ全戸配布 9月:市広報誌掲載 10月:事業実施(10/1~11/30)	→	4月:実施概要協議し、補正予算を要求。 5月:要求額どおり予算内示 6月:事業内容再検討 7月:PayPay株式会社との委託契約締結 8月・9月:事業案内チラシ全戸配布、スマートフォン講座への出張PR、市HP公開等 10月:事業実施 11月:予算の都合により早期終了(11月17日(金)終了) 12月・1月・2月:委託費精算手続き PayPayポイント付与総額:178,534,283円 決済総額:1,050,772,419円	
29	市民環境部	産業振興課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	11. 商工業を振興します		中小企業支援事業	市内中小事業者支援給付金	原油等の価格高騰より大きく影響を受けた中小企業者に燃料油4種と電気・ガス利用料を対象として支援金を支給する。	補助金支給総額:140,000千円	6月:補正予算措置 7月:審査・受付委託協議 8月:要綱・募集要項作成 商工会契約締結 9月:制度事前周知(市広報誌・商工会報掲載、関係機関チラシ配布) 11月:募集開始・順次支給	→	4月 実施概要協議し、補正予算を要求。 5月 要求額どおり予算内示 6月 事業概要検討 7月 受付審査業務委託契約締結 受付システム検討 8月 受付システム検討、要綱策定 9月 受付システムテスト 10月 要綱決裁、チラシ配布、受付システム本番稼働 11月 募集開始・順次支給 11月末時点:申請件数253件、申請金額:43,806,000円 11月末時点:審査済み件数:77件、審査済み金額13,269,000円 12月末時点:申請件数:690件、申請金額:82,527,000円 12月末時点:審査済み件数:299件、審査済み金額:36,791,000円 1月:募集、審査終了、順次支給 確定 審査済み件数:614件、申請金額:99,998,000円 ※76件はID申請のみで、未申請 2月:順次支給	

R5事業実施プロセスシート

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管
	部	課	視点・政策	施策									
30	市民環境部	市民課	(視点)05行政経営改革大綱(政策)10挑む	一.市長部局等の事務(その他)		住民基本台帳及び印鑑登録事業	マイナンバーカード交付の推進	・マイナポイント申請終了、マイナ保険証切替えなどを見据えたマイナンバーカード未交付者への申請サポートを実施する。	マイナポイントの駆込み申請のあったマイナンバーカードの交付及び本庁での申請サポート体制の構築と実施。 4月～9月:マイナンバーカード駆込み申請の交付実施 4月～5月:本庁での申請サポート体制の構築 6月:本庁での申請サポート開始 未交付者の状況把握、分析 7月～9月:マイナポイント申請終了後の体制検討、準備 10月～:マイナポイント申請終了後の体制開始	4月～9月:マイナンバーカード駆込み申請の交付実施 4月～5月:本庁での申請サポート体制の構築 6月:本庁での申請サポート開始 未交付者の状況把握、分析 7月～9月:マイナポイント申請終了後の体制検討、準備 10月～:マイナポイント申請終了後の体制開始	→	4月:・マイナンバーカード休日交付の実施回数を11回から24回にした ・本庁での申請サポートの課題整理中 ・未交付者抽出するデータを精査中 5月:・本庁での申請サポートのデモ実施(備品調達後6月中旬にサポート開始予定) ・ソフトバンクの移動型スマホ講座と連携したマイナンバーカード未交付者申請サポート(7月実施予定)の準備 6月:・6/21市民課6番窓口で申請サポート開始～6月30日24件受付 ・ソフトバンクの移動型スマホ講座と連携したマイナンバーカード未交付者申請サポート(7月毎金曜日実施予定)の案内チラシを開催地区のコミュニティと自治会に配布するとともに公民館に布置した。 ・オペレーター対応の「書かない窓口」でマイナンバーカード及びマイナポイントの申請支援業務の実証実験(7/10開始予定)の調整準備 ・未交付者抽出データ分析中 7月:・ソフトバンク移動型スマホ講座と連携したマイナンバーカード申請サポートを4日実施で6件受付。 ・「書かない窓口」でのマイナンバーカード申請は、4日実施で4件受付。 ・出張申請及びマイナポイント終了後の体制について検討開始。 8月:・「書かない窓口」でのマイナンバーカード申請31件受付。 ・マイナポイント申込期限9/30に伴い、対象のマイナンバーカード未交付者(約2,500名にカード受取りの督促状発送準備開始。(9/8送付予定) ・マイナポイント申請終了後のカード申請、交付体制(公民館等への出張申請等)検討。 9月:・「書かない窓口」でのマイナンバーカード申請20件受付。 ・9/8にマイナポイント対象のカード未交付者2,375名にカード受取りの督促状を発送した。 ・マイナポイントに切りに留意し、9/30(土)に休日交付を追加開庁した。 ・カード申請、交付体制(公民館等への出張申請等)検討。 10月:・「書かない窓口」でのマイナンバーカード申請4件受付。 (「書かない窓口」でのマイナンバーカード申請及び保険証紐付、公金口座登録業務の実証実験を12月28日まで延長) ・カード出張申請(12月19,20,21日に多田、緑台、清和台の3公民館で実施)調整。 ・ソフトバンクの移動型スマホ講座と連携したマイナンバーカード未交付者申請サポートの第2弾(R6.1～2月実施予定)の調整。 11月:・「書かない窓口」でのマイナンバーカード申請1件受付。 ・カード出張申請(12月19,20,21日に多田、緑台、清和台の3公民館で実施)調整準備。 ・ソフトバンクの移動型スマホ講座と連携したマイナンバーカード未交付者申請サポートの第2弾(R6.1～2月実施予定)の調整準備。 12月:・「書かない窓口」でのマイナンバーカード申請1件受付。 ・カード出張申請19日多田公民館13件、20日緑台公民館23件、21日清和台公民館17件受付 ・移動型スマホ講座と連携したマイナンバーカード申請サポートの案内チラシを公民館に布置。 ・5日にマイナンバーカード交付の特設窓口を撤去。1月に6番窓口増設予定。 1月:・カード更新等の繁忙に備え、6番窓口4席増設。 ・ソフトバンクの移動型スマホ講座と連携したマイナンバーカード未交付者申請サポートの第2弾を6日間実施し、17件受付。 ・福祉施設入所者等カード取得に支援が必要な方の対応を検討。 2月:・ソフトバンクの移動型スマホ講座と連携したマイナンバーカード未交付者申請サポートの第2弾を4日間実施し、5件受付。 ・申請者が社会的参加を回避し長期にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態(ひきこもり等)の代理交付の対応について関係部署と調整、検討。 ・カード更新等の繁忙に備え、カード受取の予約システムについて、電子証明書の更新予約等にも利用可能か検討。	総務課 庁舎管理

R5事業実施プロセスシート

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管
	部	課	視点・政策	施策									
31	市民環境部	生涯学習課	(視点)03生きがい(政策)07学ぶ	33. すべての子ども・若者の逞(たくま)しい成長を社会全体で支援します	【戦略1-1】みんなで子育てを支援し、寄り添うことができる環境を整えます	青少年育成事業	プレイパーク支援など子どもが遊べる環境づくり 地域の住民による子どもの外遊びの場(プレイパーク等)づくりの活動を支援する。	・出張プレイパーク1回 ・指導者養成講座1回	4月～6月:効果的な支援策について研究・検討。 7月:公園緑地課と連携し市域全域へ周知。 随時:地域からの要望に応じて、プレイパーク団体立ち上げに向けた支援など(講師派遣、既存団体への協力依頼、活動場所利用に向けた市関係部局への協力依頼等)を行う。	→	4月:公園緑地課と相互の年間スケジュールを確認した。 5月:既存団体である「キセラ川西プレーパークの会」に協力依頼し、今年度の実施方法・計画内容について調整した。 6月:公園緑地課と相互の進捗について情報共有を行った。 7月:既存団体である「キセラ川西プレーパークの会」と引き続き連絡・調整を行った。 8月:出張プレイパーク実施候補地(旧加茂幼稚園)の視察を行った。 9月:既存団体である「キセラ川西プレーパークの会」と、今年度の講座及び出張プレイパークについて講師選定や実施場所、実施内容について協議を行った。 10月:実施に向けて、各種調整を行った。 11月:引き続き庁内調整実施 12月:「キセラ川西プレーパークの会」と連絡調整を行った。 1月:引き続き庁内調整実施 2月:引き続き庁内調整実施	公園緑地課	
32	市民環境部	生涯学習課	(視点)03生きがい(政策)07学ぶ	40. ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します		文化財事業	市指定天然記念物等の現状調査 令和4年度に実施した現状調査結果を「川西市文化財審議委員会」に報告し、市指定天然記念物等の整理を行う。	・年2回開催する	5月:調査結果について報告し、委員会から意見をもらう 6月～1月:意見に応じて対応する 2～3月:必要があれば、対応結果について委員会に報告する	★	4月:前年度末に提出された調査結果の内容を確認した。 5月:委員会を開催するべく調整を行った。 6月:各委員と委員会の開催日について引き続き日程調整を行った。 7月:8月1日の文化財審議委員会開催に向けて、各委員と連絡調整するとともに、会議開催資料を準備した。 8月:8月1日に文化財審議委員会を開催し、現状調査結果を報告して委員から意見をもらった。		
33	市民環境部	生涯学習課	(視点)03生きがい(政策)07学ぶ	40. ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します		文化財事業	今後の郷土館活用方法検討 国登録有形文化財である旧平安邸を含む郷土館の活用方法を「川西市社会教育委員の会」で検討していただくとともに、ふるさと意識の醸成をめざし、学校教育、生涯学習、地域の結びつきを中心とした活用に取り組む。	・子どものワークショップ実施1回 ・川西市社会教育委員の会から「郷土館のあり方」について提言書をいただく ・郷土館への案内板等を施設周辺に設置する	<子どものワークショップ> 4月～6月:R3年度に実施した「子どものワークショップ」を今年度も開催するべく、企画・実施について関係団体と協議する。 7月～9月:「子どものワークショップ」の開催など、子どもを中心とした活用を行う。 10月～2月:子どもを中心とした活用後には検証を行い、ふるさと意識の醸成につながる効果的な活用方法の検討を行う。 <社会教育委員の会> 5月～2月:社会教育委員の会を開催し、検討を進めていただく 3月:社会教育委員の会から提言書をいただく <案内板等の設置> 6～8月:実施計画の作成 10月～11月:予算要求	→	<子どものワークショップ> <社会教育委員の会> 4月:会の議事録から、郷土館の活用方法について短期及び中長期的に取り組める委員の意見を抽出した。 5月:会を開催するべく各委員と日程調整をし、また、委員長とは会議内容・進行について事前打ち合わせを行った。 6月:令和5年度第1回社会教育委員の会を開催し、提言のコンセプトについて協議した。 7月:6月下旬に開催した社会教育委員の会の議事録等を作成するとともに、委員からいただいた意見等を取りまとめた提言(案)の作成にとりかかった。 8月:事務局で提言書の骨子(案)の作成に着手するとともに、次回の社会教育委員の会開催日の調整を行うために議長との調整を行った。 9月:10月に第2回社会教育委員の会を開催するにあたり、議長と議事・進行等について事前打ち合わせを行った。 10月:第2回社会教育委員の会を開催し、提言書の提言部分の骨子(案)について協議した。 12月:第3回社会教育委員の会を開催するための日程調整を行った。 1月:第3回社会教育委員の会の開催日を決定し、開催通知を各委員に通知するとともに、議長と提言書(案)についての事前打ち合わせを行った。 2月:第3回社会教育委員の会を開催し、提言書(案)について協議した。 <案内板等の設置> 11月:6年度予算要求にあたり、課内で検討した結果、老朽化した看板の更新については5年度予算にて対応することとした。		
34	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	16. 文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます		文化振興事業	文化振興基本方針の策定 市の文化振興に係る基本的な方針を策定し、文化振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。	計画策定により、文化芸術振興に関して、市や団体、市民等の役割を明らかにし、市における文化振興に関する施策の基本事項を定める。	4～10月:素案作成 11～12月:学識経験者ヒアリング 2月:策定	→	4月:情報収集 5月～6月:課内検討 7月:市長協議 8～2月:資料収集・素案課内・部内作成		
35	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	-	-		一庫ダム周遊マラソン大会開催支援事業	一庫ダム周遊マラソン大会開催支援事業 大会開催の安全性の確保と参加者減少を踏まえ、新たなスポーツイベントとして開催内容を見直し開催するとともに、R6年度の市制70周年に向けた検討を行う。	一庫ダム湖周辺の豊かな自然の中で、個人や家族などで楽しみながら走る新たなスポーツイベントとして見直し、市民の健康増進やスポーツ振興を図る。	4月:開催内容の検討 5月:実行委員会(開催内容決定) 8月:ランナー募集開始 11月:開催(11/19)	→	4月:開催内容検討 5月:開催内容部内検討 6月:第1回実行委員会を開催し、実施内容決定 7月:合同説明会、第2回実行委員会開催 8月:チラシポスター配布掲示、8/30申込み開始 9～10月:開催準備(交通規制・開催マニュアル・資材整理・委託発注)申込み締め切り(10/5) 11月:ファンラン開催(11/19)申込者:1738人 12月:補助金申請 1～2月:3月の実行委員会準備		

R5事業実施プロセスシート

No.	所管		基本計画		総合戦略	事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況	関係所管
	部	課	視点・政策	施策									
36	市民環境部	環境政策課	(視点)02安全安心(政策)05守る	29. 快適な生活環境を守ります		環境監視事業	空き宅地の除草指導	空き宅地所有者に、適正な管理指導を行い、除草を促すことで住みよい生活環境づくりを行う。また、一般財団法人 川西市まちづくり公社と連携し、空き宅地所有者が除草業務を発注する際の支援を行う。	空き宅地所有者が適正に土地を管理することで、住みよい生活環境を維持する。	4月～3月: 随時、市民からの相談により、次の対応を行う。 ①近隣住民より、空き宅地の除草について相談 ②当該地の調査 ③郵送にて当該地の適正な管理について指導 ④空き宅地所有者が除草業務の発注を希望された際に、発注支援先として(一財)川西市まちづくり公社を案内	→	4月: 個人情報保護法改正に伴う、庁内照会(資産税課等)の根拠整理を行った。 5月: 空き宅地所有者への郵送を行った。(郵送件数: 2件) 6月: 空き宅地所有者への郵送を行った。(郵送件数: 2件) 7月: 7月中に空き宅地所有者への郵送無し。(相談は随時実施している) 8月: 空き宅地所有者への郵送を行った。(郵送件数: 11件) 9月: 空き宅地所有者への郵送を行った。(郵送件数: 3件) 10月: 空き宅地所有者への郵送を行った。(郵送件数: 9件) 11月: 空き宅地所有者への郵送を行った。(郵送件数: 11件) 12月: 空き宅地所有者への郵送を行った。(郵送件数: 1件) 1月: 空き宅地所有者への郵送を行った。(郵送件数: 0件) 2月: 空き宅地所有者への郵送を行った。(郵送件数: 1件) 4月～2月の空き宅地の除草等に対する相談件数の累計72件	
37	市民環境部	アステ市民プラザ	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	16. 文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます		アステ市民プラザ運営事業	アステ市民プラザの施設運営の改善及び事業内容の再検討など	・貸館業務については、ニーズや稼働率を踏まえ近隣施設との集約・統合の可能性や新たな活用方法を検討します。(R5)	近隣施設間における新たな活用方法の実施。	4月～6月: 利用者アンケートの分析 ・近隣施設の特性等の比較検討、協議 9月以降: 各施設間による協議結果実施	→	4月～6月末: 昨年度未実施のアンケートの内容集計 7月～8月末: 令和元年度から3年度までのアンケート結果との比較検討 9月末～12月末: 次回アンケートでの聴取項目の検討 1月末: 次回アンケート作成。 2月よりアンケート配布開始。3月末まで実施予定。	
38	市民環境部	アステ市民プラザ	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	16. 文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます		アステ市民プラザ運営事業	アステ市民プラザの施設運営の改善及び事業内容の再検討など	・貸室利用の潜在的需要の掘り起こしのため、広報誌等を通じてPRを実施し、利用率向上の取組みを行います。(R5)	広報誌等でPRを行いアステ市民プラザの認知度を高め利用率の向上につなげる。	4～5月: PR方法について検討 6～7月 広報誌等PR準備 10月: 広報誌、PR実施	→	4月～9月末: 昨年度実施したアステギャラリー利用促進のPR方法の検証 9月末: アステギャラリーで使用する設備備品の拡充・調達の検討 10月末: 令和6年度予算要求する備品類の特定、新パンフレット作成 11月末: 令和6年度予算要求実施 11月末～1月末: デジタルサイネージへの掲載準備 11月末: イベントカレンダー作成開始、以後毎月更新実施。 2月末: デジタルサイネージ用画像撮影	
39	市民環境部	アステ市民プラザ	(視点)01暮らし(政策)02にぎわう	16. 文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます		アステ市民プラザ運営事業	アステ市民プラザの施設運営の改善及び事業内容の再検討など	・施設の運営について、指定管理制度の導入に向けた検討を進めます。(一)	・指定管理者制度の導入について、各行政センターの動向をみながら協調して検討する。 ・指定管理者制度について調査研究をして仕様書案を作成する。	【指定管理者制度導入】 ・指定管理者制度の導入については、各行政センターの動向をみながら、協調して検討。 4月から: マイナンバーカードの普及促進のために新規申請書受付業務を継続して実施 【指定管理者制度導入準備】 4月～6月: 近隣市資料比較検討 7月～9月: 仕様書案検討 10月～12月: 仕様書案作成	→	4月～8月末: 収集した近隣市資料の整理 9月末～2月末: 近隣市資料の比較検討	